

Kiso-GIS+Add-Onによる


# 『液状化危険度簡易検討システム』

東日本大震災を経験し、今まで不要と考えられていた地区・地盤条件でも、液状化危険度検討が必要となっています・・・  
**Kiso-GIS** 内に蓄積したボーリング情報を利用して、「簡易液状化計算（5種類）を実施し、対象範囲の液状化危険度を面的に評価」することが簡単にできます。まずは概要把握にお役立て下さい。

5種類の簡易液状化計算機能を **Kiso-GIS** の Add-On（追加機能）として提供します

- 危険物の規則に関する政令(1974)・建築基礎構造設計指針(2001)・高圧ガス設備耐震設計基準(2000)・道路橋示方書-旧-(1990)・道路橋示方書-新-(2002)の5種類の簡易液状化計算が可能です。
- Kiso-GIS 内に蓄積したボーリング情報（柱状/土性-BASE形式）を利用します。
- 補足表による土質名を媒介とした土質試験結果（ $\gamma_t/D50/FC/PC/IP$ ）の一括補足が可能です。
- PL分布図（グリッド・コンター）・FL断面図（断面-BASE/Winが必要）を簡単に作成できます。
- PL積分法として矩形積分または直線積分の選択が可能です。

The screenshot displays the Kiso-GIS/A software interface. The main window shows a map with a color-coded liquefaction hazard degree overlay. A yellow arrow points to the '液状化(L)' menu, which is open, showing options like '液状化計算(C)...', '初期化(I)', '図表印刷(T)...', 'FL断面図(F)', and 'PL分布図(P)'. A grey arrow points to the 'PLグリッド図(G)...' option. The bottom-left window shows a cross-section diagram (FL断面図) with soil profiles and water table levels. The bottom-right window shows a PL grid map (PLグリッド図) with numerical values and a scale of 1/5000.

簡易液状化計算機能（Add-On）をインストールすると、[液状化]メニュー（）が追加されます。

# 5種類の簡易液状化計算機能を Kiso-GIS の Add-On (追加機能) として提供します

## [データ選択]

## [計算式および計算条件設定]

## [計算深度情報入力]

## [地層情報入力]

## [補定表編集]

## [液状化計算結果出力図表]

基礎地盤コンサルタンツ株式会社

問い合わせメール: [kisogis-info@kiso.co.jp](mailto:kisogis-info@kiso.co.jp)

本社 (03) 6861-8800

北海道支社 (011) 822-4171

東北支社 (022) 291-4191

関東支社 (03) 5632-6800

中部支社 (052) 589-1051

関西支社 (06) 6536-1591

中国支社 (082) 238-7227

九州支社 (092) 831-2511

海外事業部 (03) 3239-4451

担当: 保全・防災センター GIS 事業部 (関東) (03) 6861-8877 / GIS 事業部 (関西) (0745) 32-6486